



ふれあい

教育長 津野庄一郎

<【写真】グラウンドで遊ぶ子どもたち>

「放課後子ども教室（以下、せきともクラブ）」運営委員会が役場会議室で、3月28日開催されました。生涯学習班担当の須貝から、本年度の活動状況並びにサポーターからの意見報告があり、令和7年度の事業運営について協議しました。

令和6年度の「せきともクラブ」の児童登録者数は75名で、全体の43%と年々割合が高くなっています。その一方でサポーター登録者は10名と固定化・減少傾向にあります。それでも参加した子どもたちは、自由遊びや自学自習など、異年齢の仲間やサポーターの方たちとの交流を思いっきり楽しむ姿がみられました。今年特に目を引いたのは、村民文化祭に出品するための案山子づくり。ユニークで楽しい共同作品が揃いました。この他、藍たたき染めのトートバック作りも素晴らしかったです。（活動日は合計37回）

唯一無二の体験活動を通して、子どもたちはまた一つ成長しました。地域でつくる 安心・安全な子どもの居場所、廃校の利活用としての「せきともクラブ」は、新年度も継続します。「学校以外、子ども同士ふれあうことがなくなった昨今、こうした場所がある関川村は素晴らしいです。」と須貝学前校長先生。支えてくださるサポーターの皆様に心から感謝申し上げます。



<【写真】玄関に並んだ案山子>



<【写真】6年生を送る会・ケーキでお祝い>